

第 62 回全国社会教育研究大会新潟大会 分科会及び協賛金について

1. 新潟大会 要項 *別紙のとおり

★ 大会スローガン

『未来につなぐ「米百俵」～フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育～』

★ 研究主題

『新しい社会教育をデザインする ～つなぎ はぐくみ 響き合あう 生涯学習社会の実現～』

★ 期日

2020.11.11（水曜）～ 13（金曜）

11/11 全国社教連理事会等

11/12 開会行事、記念講演、シンポジウム等

11/13 分科会

★ 会場

長岡市内（アオーレ長岡ほか）

2. 分科会

★ テーマと担当自治体 *各テーマごとに 2 事例

分科会テーマ	担当自治体
学校との関わり	●新潟市・公募自治体
家庭との関わり	燕市・公募自治体
地域との関わり	糸魚川市・公募自治体
社会教育施設との関わり	長岡市・公募自治体
多様な人との関わり	村上市・公募自治体

★ 役割

分科会運営 →→ コーディネーター、助言者、進行方法（全体構成）、シナリオ、会場設営等

3. 協賛金

★ 訪問先リスト & 関係書類等

別添のとおり→→社会教育委員及び生涯学習センターで訪問。

4. その他

★ 10.24 全国社会教育研究大会兵庫大会にて、来年度開催地 P R

令和2年度 第62回全国社会教育研究大会 新潟大会

第51回関東甲信越静社会教育研究大会

第20回新潟県社会教育研究大会

開催要項(案)



1 大会スローガン

こめひゃっぴょう
未来につなぐ「米百俵」

～フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育～

2 研究主題

新しい社会教育をデザインする

～つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現～

3 開催趣旨

令和2年目を迎え、本格的に次の時代へ歩みを進める大会を新潟県で開催します。新潟県は南北に長く、それぞれの地域で、様々な表情を見ることができます。

開催地となる長岡市は、かつて戊辰戦争の戦場となり、焼け野原となりました。困窮する城下に支藩から米が届きませんが、長岡藩大参事・小林虎三郎は「百俵の米も、食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる」と人々を諭し、未来を見据え学校建設のために使います。その精神は、後に「米百俵の精神」と謳われるようになり、今も人々の心に息づいています。

新潟県は、第二次世界大戦での空襲、大地震や大雪・豪雪などの自然災害をはじめ幾多の困難に見舞われますが、その度にフェニックス（不死鳥）のごとく立ち直ってきました。

このような新潟の地で、社会教育関係者が一堂に会し、新たな時代にふさわしい生涯学習社会について共に考え、5年後、10年後の社会教育をデザインしていける大会になればと思っています。

4 期日

令和2年11月11日（水）～13日（金）

5 会場

シティホールプラザ「アオーレ長岡」（長岡市大手通1丁目4番地10）他



米百俵の群像



長岡花火フェニックス

6 参加者

都道府県・政令指定都市・市区町村の社会教育委員及び社会教育関係職員、社会教育関係団体、その他生涯学習・社会教育に関心のある方 約1,000名

7 主催

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、新潟県社会教育委員連絡協議会、新潟県教育委員会、長岡市、第62回全国社会教育研究大会新潟大会実行委員等

8 後援

文部科学省、新潟県、長岡市教育委員会、関東甲信越静9県教育委員会等

9 参加料

一人 5,000円（参加資料代として）

10 大会日程

第1日 11/11 (水)	全国社教連理事会 都道府県・政令指定都市社教連等事務局担当者会議										
第2日 11/12 (木)	10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00										
	総会受付 など	全国 社教連 総会	受付 分科会 打合せ	アトラクション	開会 行事	休憩	記念 講演	休憩	シンポジウム	閉会 行事	移動 など
第3日 11/13 (金)	9:00 10:00 11:00 12:00										
	受付	分科会 9:30~12:00									

11 記念講演

女優 エッセイスト 星野知子氏 「当たり前の幸せが響きあう社会」

12 シンポジウム

テーマ：新しい社会教育をデザインする
～つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現～

13 分科会

テーマ「学校との関わり」「家庭との関わり」「地域との関わり」「社会教育施設との関わり」
「多様な人との関わり」
各分科会約200名、先進2事例の発表、グループ討議

14 アトラクション

新潟県にゆかりのあるものを選定



協賛広告等募集について

1 趣旨

全国の社会教育委員、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心のある者が一堂に会する「第62回全国社会教育研究大会新潟大会」を、令和2年11月11日から13日に長岡市を会場に開催するにあたり、新潟県での開催にふさわしい、県内各界が一体となった充実した研究大会にするため、趣旨に賛同していただける団体、企業及び個人から協賛広告等を募集する。

2 募集の流れ

別紙1「協賛広告等募集の流れ・スケジュール」のとおり

3 募集期間

令和元年6月～令和2年7月末の間で行うことを基本とする。（令和2年7月以降の募集活動を妨げるものではないが、大会誌に広告が載らなくなることに留意）

4 募集主体

募集活動は、新潟県社会教育委員連絡協議会理事（各地区社会教育委員連絡協議会長）及び各地区社会教育委員連絡協議会理事（市町村社会教育委員代表）が主体となり、市町村の社会教育委員等の協力を得ながら、各自が責任を持って行う。

5 募集対象

原則として、新潟県内に事業所や営業所、店舗等を有する団体、企業及び居住する個人等を対象に募集を行う。また、新潟県外の団体等から協賛の申し入れがある場合についても受け入れを可とする。

6 募集方法

（1）団体・企業等への依頼方法

募集にあたる社会教育委員は、資料等を団体・企業等に示し、社会教育委員の役割や活動内容、本大会の趣旨等を説明し、協賛広告等は「大会冊子」（参加者約1000人程度に当日配付）に掲載される旨を説明し協力を依頼する。

（2）広告・協賛金の流れ

【資料】

- ①協賛金募集活動について（別紙1 協賛広告等募集の流れ・スケジュールについて）
- ②社会教育説明チラシ
- ③趣意書

④開催要項（案）

⑤協賛広告等募集要項

⑥協賛広告等掲載面積イメージ

⑦協賛広告等掲載申込書

- ・②③④にて社会教育、趣旨、実施要項などの説明をする。
- ・賛同いただけたら、⑤⑥を使い、具体的な広告の説明をする。
- ・⑦を記入してもらう。
- ・現金ではなく、振込での受付のみでお願いしたい旨を伝える。
- ・広告原稿は県社連事務局へ送付もしくはメール送信していただく。
- ・原稿の集約方法を確認する。⑤に注意あり。

(2) 申込書の取りまとめ

各地区社会教育委員連絡協議会理事（市町村社会教育委員代表者）は、団体・企業等の「協賛広告等掲載申込書」を各地区社会教育委員連絡協議会事務局（該当教育事務所）に提出する。

(3) その他

募集に際しては、必要に応じて次のような広告等掲載の効果も説明する。

- 県内外から約1,000名が集う大会であり、宣伝効果が見込まれる。
- 社会教育に理解のある企業・団体等ということに参加者にPRできる。
- イベントや行事、催しなどを紹介することにより、今後の集客効果が期待できる。

7 協賛金等の取り扱い

(1) 納付方法

申し込みしていただいた団体・企業等に対し、指定された新潟大会名義の第四銀行口座、もしくは北越銀行口座へ振り込みを依頼する。

(2) その他

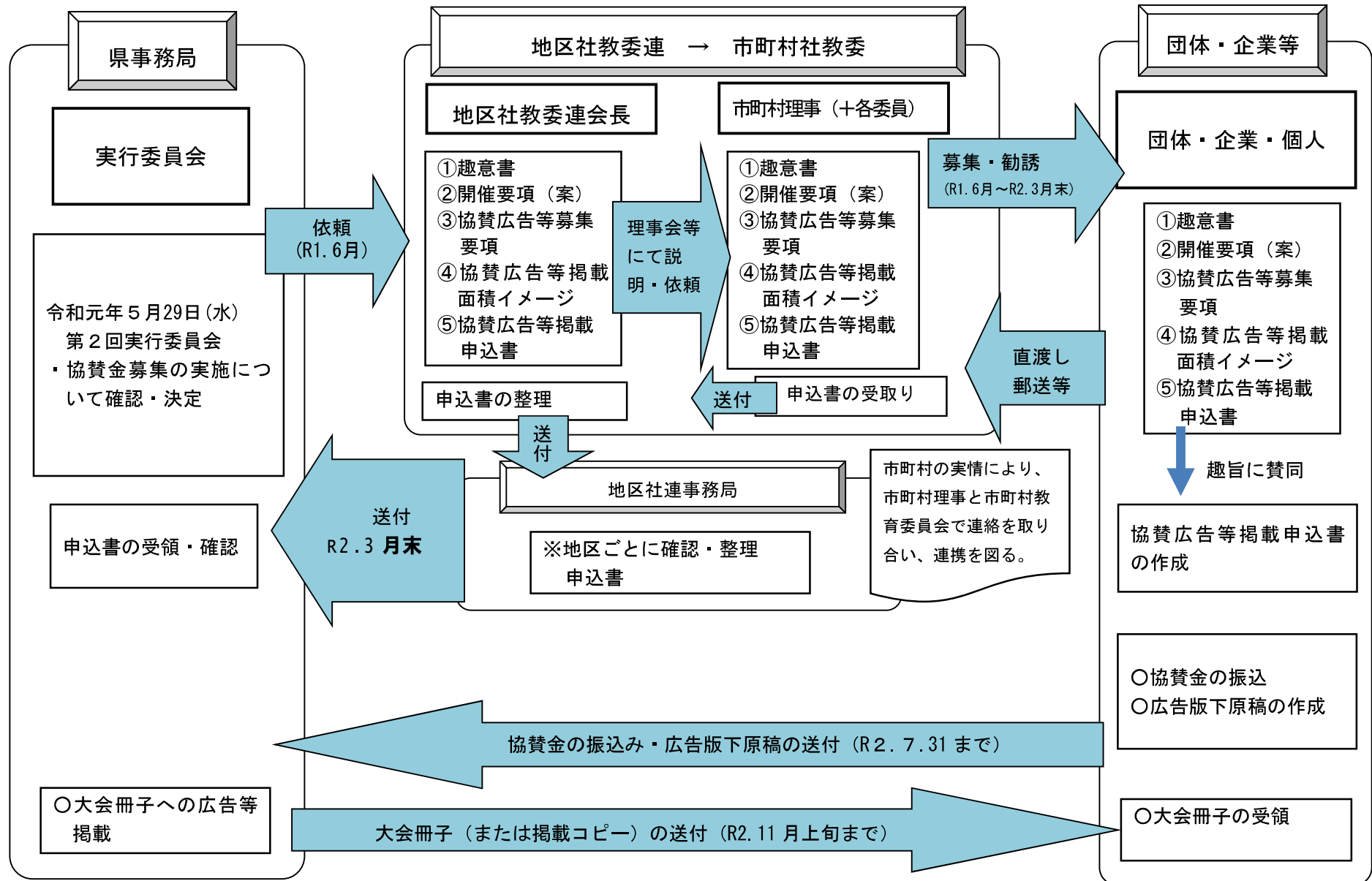
各教育事務所事務局は、各市町村社会教育委員から送付された申込書を確認・整理し、県事務局へ送付する。

8 その他

1万円以上の協賛金団体・企業等には冊子を、それ以外には掲載ページのコピーをお渡しする。

(別紙1)

協賛広告等募集の流れ・スケジュールについて



第 62 回全国社会教育研究大会新潟大会

趣 意 書

拝啓 皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心からお喜び申し上げます。また、日頃から、新潟県社会教育委員連絡協議会の活動に対しましては、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

社会教育は、地域に生活する人たちへの交流の機会の提供や、様々な学習機会などをおして、地域コミュニティの形成に欠かせないものとなっております。

全国社会教育委員連絡協議会では、全国各地の社会教育委員をはじめとする社会教育関係者が一堂に会し、生涯学習社会について考え、未来の社会教育の在り方を考察していくための大会を年に 1 回開催しています。

第 62 回全国社会教育研究大会は、令和 2 年 11 月 11 日(水)～13 日(金)に長岡市を主会場に開催します。現在、実行委員会を組織し、大会開催に向けて準備を進めているところでございます。本大会は、「新しい社会教育をデザインする～つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現～」を研究主題に、全国の社会教育委員をはじめ多くの方々が、各地域における社会教育活動の実践や研究成果などをもとに社会教育委員の役割や今後の社会教育のあり方などについて協議いたします。新潟の地で、新たな時代にふさわしい生涯学習社会について共に考え、5 年後、10 年後の社会教育をデザインしていける大会になればと思っています。

つきましては、現在の準備状況等をご賢察いただきまして、新潟県での開催にふさわしい、県内各界が一体となった充実した研究大会にするため、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

敬具

令和元年 6 月

新潟県社会教育委員連絡協議会長
第62回全国社会教育研究大会新潟大会
実行委員長 山田 智之

協賛広告等募集要項

1 趣旨

全国の社会教育委員、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心のある者が一堂に会する「第62回全国社会教育研究大会新潟大会」を、令和2年11月11日から13日に長岡市を会場に開催するにあたり、新潟県での開催にふさわしい、県内各界が一体となった充実した研究大会にするため、趣旨に賛同していただける団体、企業及び個人から協賛広告等を募集します。

この活動を通じ、広く多くの皆様から社会教育への理解を深めていきたいと考えております。

2 協賛広告等の掲載媒体

- (1) 大会当日、参加者に配布する大会冊子（A4判 白黒印刷）に掲載します。
- (2) 大会冊子は、約1,000冊作成します。（予定）

3 募集する協賛広告等の種類・規格・料金等

(1) 広告

広告の規格等は下表のとおりです。

	規 格	料 金
1	A4判の1ページ分（カラー）（縦 250 ^{mm} × 横 170 ^{mm} ）	100,000円
2	A4判の1ページ分（モノクロ）（縦 250 ^{mm} × 横 170 ^{mm} ）	60,000円
3	A4判の2分の1ページ分（縦 125 ^{mm} × 横 170 ^{mm} ）	30,000円
4	A4判の3分の1ページ分（縦 82 ^{mm} × 横 170 ^{mm} ）	20,000円
5	A4判の4分の1ページ分（縦 62 ^{mm} × 横 170 ^{mm} ） （縦 125 ^{mm} × 横 85 ^{mm} ）	15,000円
6	A4判の6分の1ページ分（縦 41 ^{mm} × 横 170 ^{mm} ） （縦 82 ^{mm} × 横 85 ^{mm} ）	10,000円
7	A4判の12分の1ページ分（縦 41 ^{mm} × 横 85 ^{mm} ）	5,000円

- (2) 協賛広告等の掲載イメージは、後掲の「協賛広告等掲載面積のイメージ」のとおりです。
- (3) 10,000円以上の協賛をいただいた場合は掲載冊子を、それ以外の場合は掲載ページのコピーをお渡しする予定です。

4 広告掲載の基準

後記7でご確認ください。

5 協賛広告等の募集期間

申込期限 **令和2年3月31日（金）必着**

6 協賛広告等の掲載申込方法

「協賛広告等掲載申込書」に必要事項を記入のうえ、担当社会教育委員、関係市町村の生涯学習・社会教育担当課を通じて本会の事務局にお申し込みください。

7 協賛広告等申込の不受理

協賛申込が次に該当する場合には、その申込書を受理しないこととします。

- ア 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23 年法律第122 号）第2 条に規定するもの
- イ 消費者金融・高利貸しに係るもの
- ウ ギャンブルに係るもの
- エ 民事再生法（平成11 年法律第225 号）又は会社更生法（平成14 年法律第154 号）による再生手続又は更生手続中の事業者
- オ 新潟県の指名停止措置を受けている事業者
- カ 法令等に基づき事業停止等の重大な不利益処分を受けている事業者
- キ 自らの責めに帰すべき事由により、社会的信用を著しく失墜している事業者
- ク その他新潟大会の事業として不適切と認められるもの

8 広告協賛金等の納付方法

原則として、本会が指定する期日（**令和2年7月31日**）までに、指定する銀行口座にお振り込みください。また、振込手数料は本委員会で負担します。お振込みいただく際は、「手数料込」でご入金ください。

協賛金振込先

ア 北越銀行の振込先

金融機関	北越銀行【店名】新潟県庁支店 【店番号】 2 7 9（令和元年8月26日以降）		
預金種目	普通預金	口座番号	2 0 2 0 8 1 9
口座名義	ゼンコクシャカイキョウイクケンキュウタイカイニイガタタイカイ イインチョウ ヤマダトモユキ 全国社会教育研究大会新潟大会 委員長 山田智之		

※令和元年8月25日までは【店名】県庁支店【店番号】 2 7 1 となります。

イ 第四銀行の振込先

金融機関	第四銀行【店名】県庁支店 【店番号】 2 3 9		
預金種目	普通預金	口座番号	5 0 0 8 9 5 0
口座名義	ゼンコクシャカイキョウイクケンキュウタイカイニイガタタイカイ イインチョウ ヤマダトモユキ 全国社会教育研究大会新潟大会 委員長 山田智之		

※ お振込の際、口座名義人と依頼人名が異なる場合はご注意ください。また、ATM でお振込いただく場合、依頼名が途中までしか記載されません。お名前が分かる形でご入力いただくと助かります。

(例) 「株式会社 社会教育推進商会」が ATM 入力する場合

「カブシキガイシャシャカ」と途中まで入力するよりも「シャカイキョウイクスイ」と入力していただくと、事務局の方で会社名が把握しやすくなります。

9 広告原稿の提出

- ・入稿先は新潟県社会教育委員連絡協議会事務局へお願いします。

(提出〆切令和2年7月31日必着)

- ・写真等アナログ資料は、郵送又はFAX、メールにてお願いします。
- ・ロゴ等デジタルデータを使用される場合はメール、もしくはCDなどの郵送をお願いします。

(データ化したときの注意点)

- ・イラストレーター等のソフトで作成した場合はフォントの文字化け、レイアウトの崩れを防ぐため必ずアウトラインをしてください。
- ・ワード、エクセルの場合はPDFに変換してご提供ください。
- ・確認のため、プリントアウトしたものを1枚同封願います。
- ・広告の配列については、当方にお任せください。

10 会場出店

大会2日目、会場にて設営する販売ブースに出店いただける企業を募集します。

(1) 会場

シティホールプラザ「アオーレ長岡」アリーナ後部

(2) 日時

令和2年11月12日(木) 11:00~17:30

(※13:00~14:00、15:00~17:00は、同会場内で式典、シンポジウム等を行っています。)

(3) 出店ブースの規格等は下表のとおりです。

規 格	出 店 料
1区画サイズ 360m×120m(テーブルスペース4本分のスペース) ※電源、長机2、椅子2脚は主催者側で用意します。 ※保健所、税務署への届け出は必要に応じて各出店者で申請してください。 ※試食等は可能ですが、アルコール類の試飲はできません。	1区画 5,000円

(4) 応募多数の場合は抽選になる場合があります。

(5) 一般社団法人 長岡観光コンベンション協会会員の場合は、コンベンション協会経由でも申し込みいただけます。

(6) 前記2の協賛広告を希望される場合は、A4判の12分の1ページ分(縦41^{ミリ}×横85^{ミリ})の規格の広告(モノクロ)を掲載いただけます。

11 会場出店の募集期間

申込期限 **令和元年10月25日(金) 必着**

12 会場出店申込方法及び出店料の納付方法

前記6～8を御参照ください。

13 その他

この募集要項に定めのあるもののほか、募集に関し必要な事項は、本会委員長が別に定める。

附 則

この要項は、令和元年5月29日から施行する。

問合せ先・広告原稿等提出先

第62回全国社会教育研究大会新潟大会実行委員会事務局 新潟県教育庁生涯学習推進課内

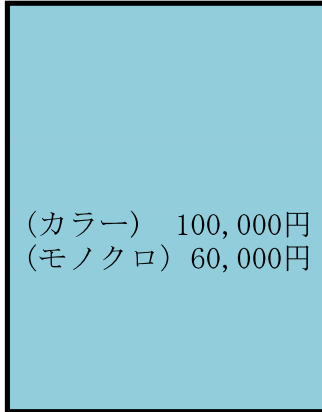
担当：長谷川 淳

Tel 025-280-5616 Fax 025-284-9396 Email : hasegawa.atsushi3@pref.niigata.lg.jp

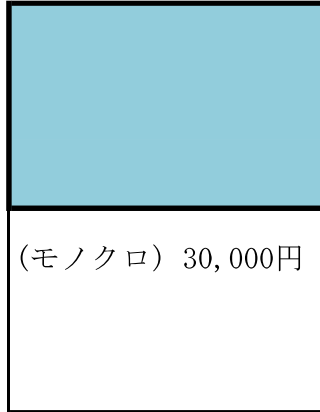
協賛広告等掲載面積のイメージ

1 広告

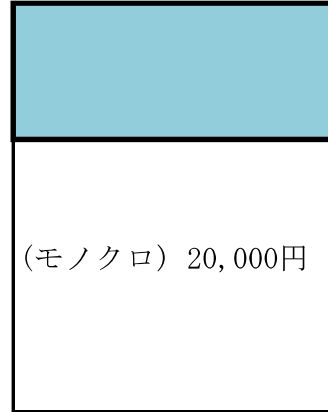
①②A 4判 1ページ



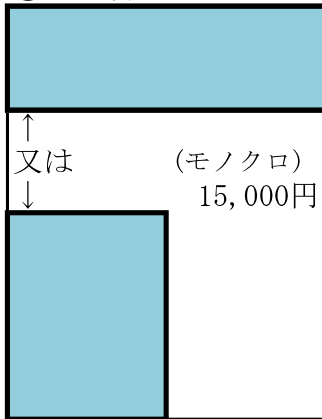
③A 4判の1/2ページ



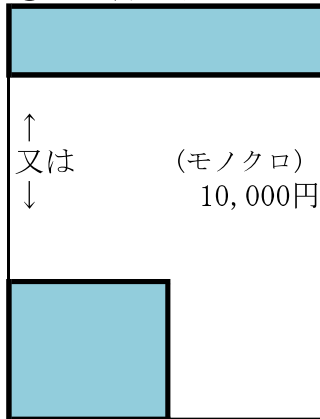
④A 4判の1/3ページ



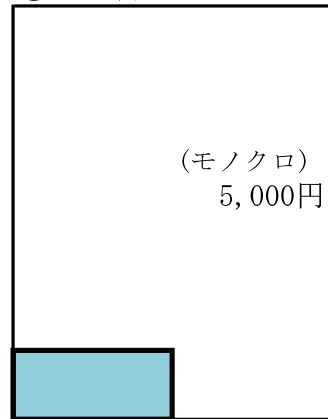
⑤A 4判の1/4ページ



⑥A 4判の1/6ページ



⑦A 4判の1/12ページ



「社会教育」は人と人をつなげます！



令和2年度

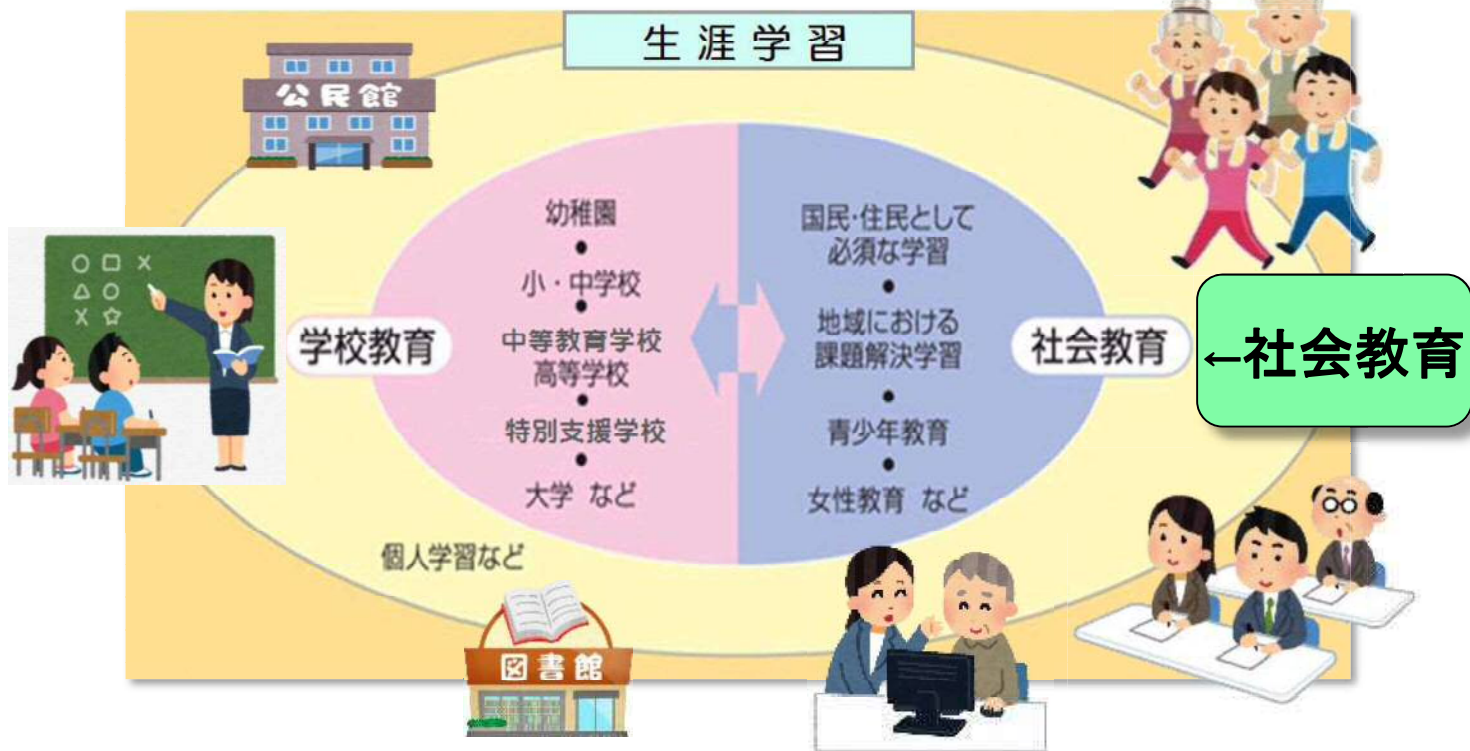
全国社会教育研究大会を新潟で開催します！

新潟での開催は昭和45年以来、半世紀ぶり。県内外から1,000人を超える人々が集い、新しい令和の時代、人生100年時代にふさわしい社会教育・生涯学習の在り方を考えます。



全国大会開会式

社会教育とその機能についてご説明します



Q そもそも「社会教育」って何ですか？

A 「学校教育以外の教育活動」を指します。受身ではなく、誰もが主体的に関わることができるのが「社会教育」です。

Q 社会教育には大きく3つの機能があるそうですが教えてください。

- A 「人づくり」
- ・地域課題に積極的に関わる人への支援。
 - ・趣味・生きがいを作るための支援。
- 「地域づくり」
- ・学びの成果を地域に活かす支援。
 - ・地域課題解決のための学習支援。
- 「つながりづくり」
- ・学びを通じてつながりを生み出すことを支援。

皆さん一人ひとりのそばに社会教育があります！



「社会教育」は人と地域のネットワークを拓けます

◆第62回全国社会教育研究大会新潟大会協賛金リスト◆

No	カテゴリー	団体・企業名	No	カテゴリー	団体・企業名
1	学校	新潟大学	18	団体	新潟市社会福祉協議会
2	学校	新潟県立大学	19	団体	新潟市スポーツ協会
3	学校	新潟国際情報大学	20	団体	新潟市小中学校PTA連合会
4	学校	新潟青陵大学（新潟青陵大学短期大学部）	21	団体	みらいずWorks
5	学校	新潟薬科大学	22	団体	まちづくり学校
6	学校	敬和学園大学	23	団体	新潟県公民館連合会
7	学校	事業創造大学院大学	24	施設	新潟市食育・花育センター
8	学校	新潟医療福祉大学	25	施設	新潟市アグリパーク
9	学校	新潟中央短期大学	26	施設	新潟文化の記憶館
10	マスコミ	BSN新潟放送	27	施設	新潟市芸術創造村・国際青少年センター（ゆいぽーと）
11	マスコミ	NST新潟総合テレビ			
12	マスコミ	Tenyテレビ新潟			
13	マスコミ	新潟テレビ21			
14	マスコミ	新潟日報			
15	財団	新潟市芸術文化振興財団			
16	企業	博進堂			
17	団体	新潟青年会議所			